

平成28年(2016年) 秋号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0055 吉川市吉川一丁目30-26
Tel. 048-981-0007 / Fax. 048-971-9330
eメール office-matsuzawa@triton.ocn.ne.jp

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会(9月23日~10月14日)

国の経済対策、安心・安全推進への補正予算

補正予算
一般会計

122億7,729万3千円

補正後累計

1兆8,933億2,924万4千円

県議会9月定例会(9月23日~10月14日)は補正予算(一般会計:122億7,729万3千円)などを審議しました。

本補正予算の中で最も大きなものは、国の経済対策に基づく補正予算への対応及び、8月21日から22日にかけての台風9号による災害復旧に関連する予算措置で、108億9,425万3千円です。

他には、自転車レーン整備を推進するため約9億7,213万円の計上などを決めました。また、定例会初日には自民党県議団が提案した「北朝鮮による5度目の核実験及び弾道ミサイル発射に断固抗議し、更なる制裁強化の徹底を求める決議」を採択しました。



一般質問に登壇(10月4日)

三ない運動廃止など提言

今定例会において一般質問に立たせて頂きました。東京オリンピックに向けた取り組みから教育問題、農業関連、地元の課題まで、県の施策に対し幅広く質問し、提言を行いました。

本紙にその概要を掲載致しましたので、ご一読頂けると幸いです。

●今年度所属委員会

警察危機管理防災委員会
経済・雇用対策特別委員会
決算特別委員会

皆さまの負託に応えるべく全力で働いてまいります。



埼玉県議会議員

松澤 正

東京オリンピックに向けた本県選手の育成について

Q 松澤正県議 県は東京オリンピックへの本県出場選手を、日本選手団の概ね20%にあたる100人を目指し「彩の国2020ドリームアスリート」と称して60人の強化選手を指定した。「ドリームアスリート」の指定制度を創設したねらいは何か。また特別強化費「40万円を上限」という金額はどのような考え方で設定したのか聞きたい。さらにスポーツ科学による支援とは?**A 県民生活部長** 「ドリームアスリート」の指定制度は、国際レベルにあと一步の選手を支援し、競技力を引き上げていくことを狙いとして創設した。特別強化費については、海外遠征に10日間程度参加できる額を目安に設定した。

スポーツ科学による支援は、早稲田大学スポーツ科学部と連携。選手の筋肉の質や量、全身の持久力などを測定・分析し、そのデータを基に県体育協会の専門スタッフが監督やコーチと協議し、最適なトレーニングを指導していくことになる。身体能力の向上と、高い競技力の獲得にも結びつくと期待している。



県道藤停車場線(蕨市)

一般国道254号富士見川号バイパス(富士見市)

●歩道・自転車レーンの整備などの推進

..... 9億7,213万2千円

●さいたま水族館復旧工事

..... 2億7,500万円

カメなどに触ることができるタッチングコーナーはよりタッチしやすく、また全方位型水槽の整備など、展示方法も工夫し平成29年3月リニューアル全面営業を目指す。

●埼玉農業の競争力強化

..... 6,238万円

次世代技術実証・普及センター(仮称)の整備など

(継続費(平成28~29年度)1億4,433万6千円)

●物産観光協会の体制強化

..... 3,482万8千円

物産観光協会が地域の観光づくりの舵取りなどのための体制強化を支援するため



教育に対する取組

(1) 教員の勤務の在り方について

Q 松澤正県議 学校や教員は様々な教育課題に対応し忙殺されている現状にある。教員が子ども達の指導に専念できる時間を確保し、生き生きと業務に取り組めるようにすることが大切だと考える。県の考えを伺いたい。

A 教育長 各学校で会議や行事の見直しなど業務改善を進めるとともに、働き方に対する意識改革が必要だと考える。県としては、各学校への調査・報告の見直しや削減、県教育委員会主催の研修会や会議の精選を行い、時間の確保に努めている。また教職員間での応援体制を整えるよう、市町村教育委員会や県立学校長に指導している。国も業務改善を推し進めようとしており、市町村教育委員会と連携してさらに取り組みを進める。



(2) 小学校の英語教育について

Q 松澤正県議 国は平成32年度からの小学校での英語教育の充実方針を示している。しかし小学校で英語教育を行うことができるのか、大きな懸念を抱いている。英語教育を充実させるのであれば、環境整備を十分に行うべきだ。教員定数の増など、指導体制の充実をどのように進めていくのか聞きたい。



A 教育長 今年度から3年かけ、現小学校教員100人に中学校の英語免許を取得させる取り組みを埼玉大学と連携して開始した。加えて県が指導力向上のための研修会を行い、平成31年度までに350人の教員を育成していく予定。これらの教員が中心となり、県内の小学校教員に指導方法などを教授していく。また、鴻巣市と宮代町に指導方法について委嘱した。4年計画で研究を進め、県内に普及を図っていききたい。

県内農業の発展のために

ほ場整備は十分か

Q 松澤正県議 国は農業の競争力を強化するため、農地の大区画化・汎用化や水田の畑作化などの基盤整備を推進し、高収益作物を中心とした営農体系への転換を推進すると掲げた。しかし吉川市は水田地帯で多くの農家が水稻単作。水田を畑作化することは、耕作放棄地が発生するのではと懸念する。

県内のほ場整備事業の現状と課題について、今後どのように進めていくのか聞きたい。

A 農林部長 県は「埼玉型ほ場整備」を吉川市ほか3市で4地区128ha、従来型ほ場整備を滑川町ほか4市で5地区293haで実施している。しかし農家の高齢化が進む中、合意に至らないことなどが課題であり、安い費用で短時間に整備できる「埼玉型ほ場整備」を推進している。今後もメリットを丁寧に説明し、事業実施に結びつけていきたい。また地区の状況を踏まえ、地域の声を聞きながら進めていく。



高校生のバイクの「三ない運動」について

Q 松澤正県議 「バイクは危ないもの」と一面的に捉えて遠ざける教育が、真に高校生の命、輝かしい将来を守ることにつながるのか真剣に議論すべきだ。高校3年間に交通社会の一員として、責任を持って行動する健全な社会人を育成することが重要。

社会情勢も大きく変わり、三ない運動は廃止すべきだと考えるが、

県の考えを伺いたい。

A 教育長 議員指摘の通り、三ない運動を始めてから35年が経過し、交通網や社会情勢など、高校生を取り巻く環境は大きく変化した。選挙権の年齢引き下げもあり、高校生の自立を促すことも求められている。交通安全についても自ら考えさせることが大切。

今後、関係者を入れた検証組織を立ち上げ、この運動のあり方について検討していきたい。

流域下水道事業の維持管理負担金の改定について

Q 松澤正県議 吉川市、松伏町の下水処理は県の中川水循環センターで行っている。県は来年4月から、県内4流域で維持管理負担金の改定を予定し、流域市町村と協議を行っている。適正な負担を市町に求めることは必要だが、大幅な値上げは住民負担に直結する

と心配もする。関係市町村との協議の進捗状況について伺いたい。

A 下水道事業管理者 議員指摘を受け、市町への影響ができる限り緩やかになるよう考慮していきたい。

進捗状況は、8月初旬までに処理単価の試算内容や改定案について示した。その後、市町の個別事情や意見を伺いながら、流域別会議や個別説明などを重ね、丁寧に協議を進めている。来年4月から改訂ができるよう、最終的な調整を進め、早期に改定案を取りまとめていきたい。

地元問題について

(1) 一級河川中川に架かる吉川橋の架換えについて

Q 松澤正県議 国道4号東埼玉道路の事業進捗に合わせて、東西方向の円滑な交通を確保する需要が高まっている。大規模工事である吉川橋の整備が最も重要だ。架け替えの進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。

A 県土整備部長 これまでに仮橋の設置、古い橋の撤去工事が完了した。今年度は新橋の橋脚工事や、橋りょうに接続する道路の地盤強化工事を進めている。用地買収率は95%。鋭意進めていく。

(2) まつがし緑の丘公園の整備について

Q 松澤正県議 公園のシンボル、里山の頂上は眺望に優れ、公園利用者の憩いの場となっている。しかし頂上へ向かう園路は急で歩きづらく、頂上には休む場もない。もう少し上りやすい園路にし、頂上に休憩スペースの設置を提案する。

A 県土整備部長 現在の園路に加え、勾配を緩くした上りやすい構造の園路を計画している。頂上にも休憩スペース付きの展望台を設置する。今年度中に完成させたい。

一般質問全項目

(9月定例会、平成28年10月4日)

- 1 東京オリンピックに向けた本県選手の育成について……………(県民生活部長)
- 2 教育に対する取組……………(教育長)
 - (1) 教員の勤務の在り方について
 - (2) 小学校の英語教育について
- 3 保育園の充実に向けて……………(福祉部長)
 - (1) 待機児童と保育園整備について
 - (2) 保育士の確保対策について
- 4 県内農業の発展のために……………(農林部長)
 - (1) 農業の6次産業化の進展に向けて
 - (2) ほ場整備は十分か
- 5 高校生のバイクの「三ない運動」について……………(教育長)
- 6 流域下水道事業の維持管理負担金の改定について……………(下水道事業管理者)
- 7 地元問題について
 - (1) 一級河川中川に架かる吉川橋の架換えについて……………(県土整備部長)
 - (2) まつがし緑の丘公園の整備について……………(都市整備部長)

一般質問の詳細は県議会のホームページ(右記アドレス)をご覧ください。
<http://www.pref.saitama.lg.jp/s-gikai>